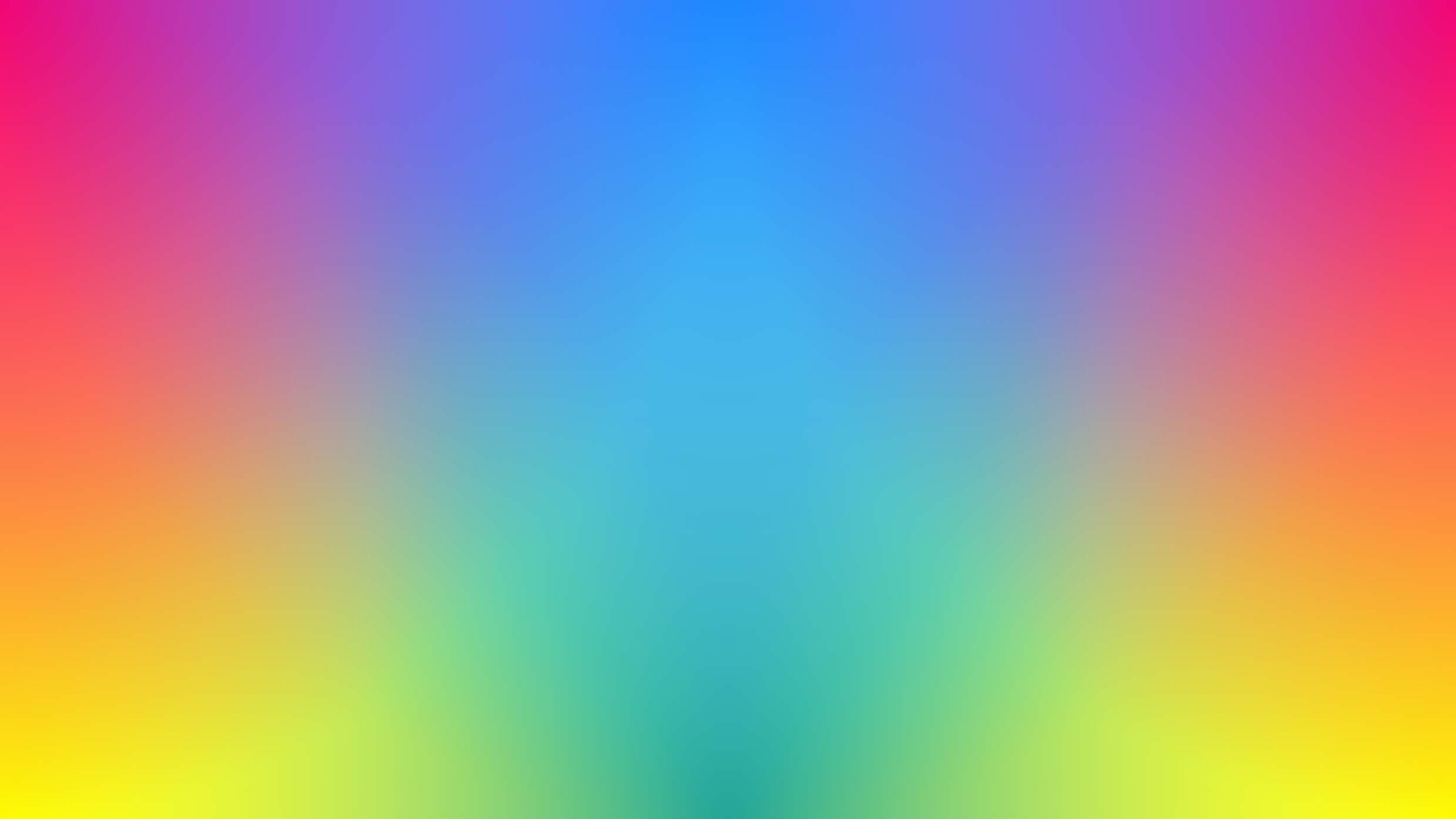




www.wowow.co.jp

W O W O W

Corporate Profile

総合エンターテインメント・メディアグループへ

WOWOWは、日本初の民間衛星放送局として1991年に放送を開始し、以来四半世紀余り、有料放送のフロントランナーとして歩んでまいりました。

WOWOWプライム、ライブ、シネマの3チャンネルと、WOWOWメンバーズオンデマンドを通じて、国内外の珠玉のエンターテインメントを、テレビ及び様々なデバイスを通じてお客様にお届けしています。

近年、ライフスタイルの変化に伴い、映像コンテンツの楽しみ方は多様化しています。

私たちは、お客様のニーズの変化に応え、サービスを進化させていきます。

「WOWOWらしさ」を貫き、差別化されたコンテンツを産み出していきます。

「最強のプロデューサー集団」として、日本のクリエイティブの先頭に立ち、独自の表現に挑戦し続けます。

そして、国内外のクリエイターと共に、新鮮な驚きと感動を、日本及び世界に提供します。

WOWOWグループにしか提供できない価値を創造し続けることで、豊かな社会と文化の発展に貢献し、社会から信頼され、愛され、必要とされる「総合エンターテインメント・メディアグループ」へと成長してまいります。これからのWOWOWにどうぞご期待ください。



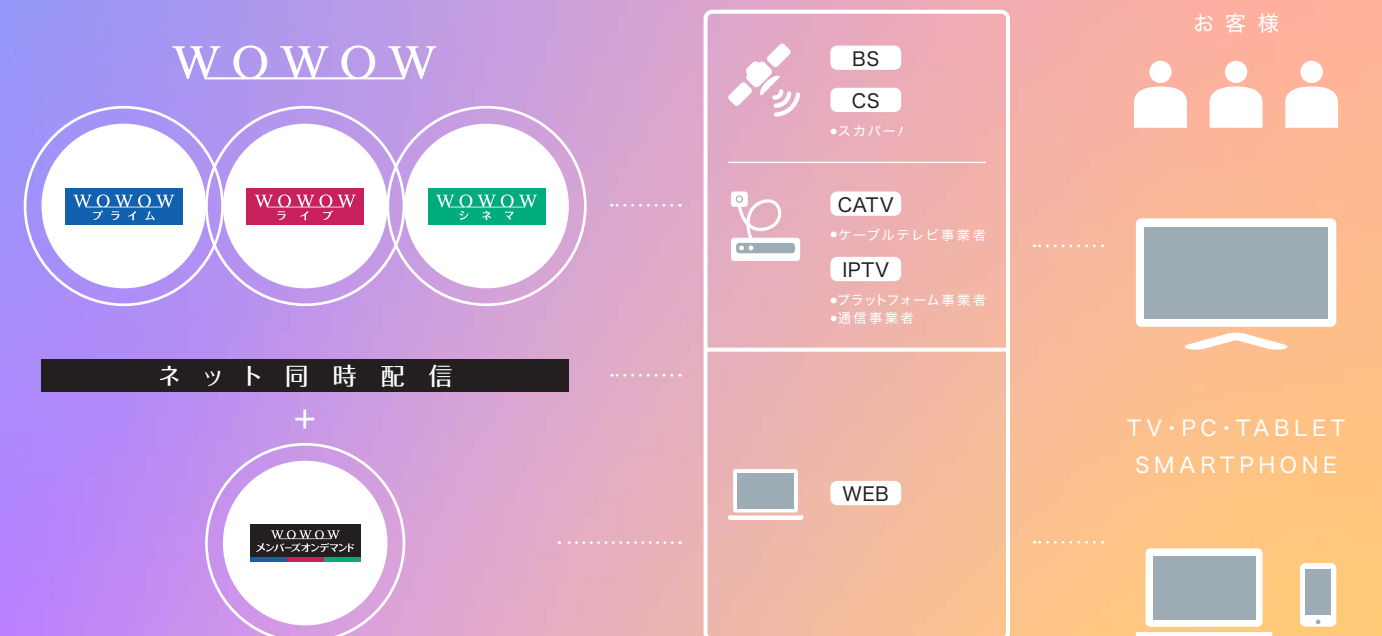
代表取締役社長

田中 晃

あらゆるエンターテインメントを、あらゆるカタチで。

■WOWOWの魅力を、あらゆるメディアから。

テレビの楽しみ方が多様化している今、WOWOWを楽しむ方法もひとつではありません。あらゆるメディアからアクセスできるのも、WOWOWの強みです。

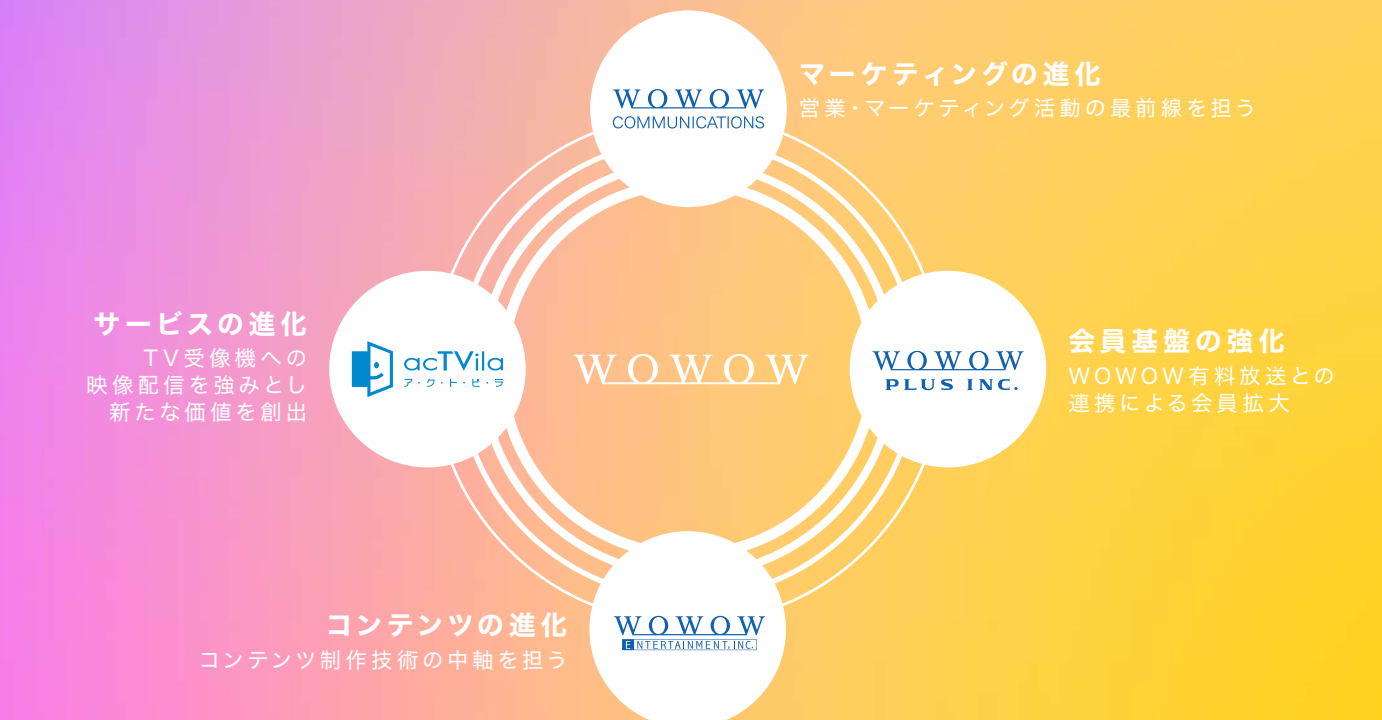


月額視聴料 **2,300円** (税別)

WOWOWプライム(191ch)／WOWOWライブ(192ch)／WOWOWシネマ(193ch)／WOWOWメンバーズオンデマンド／＜月刊プログラムガイド付＞

■グループシナジーを最大化するWOWOWグループ。

卓越したエンターテインメントが集まる場に進化し、新鮮な驚きと感動を提供する。独自のプラットフォームを目指し、WOWOWは、新しいグループ経営のステージに突入します。



あらゆるエンターテインメントの最高峰だけを。

世界中から選りすぐりのエンターテインメントと、WOWOWでしか見られないオリジナル番組。オンデマンド配信と合わせて、自由に、好きだけ楽しめます。

上質なエンターテインメントで、視聴者の毎日をカラフルに染め上げます。

High quality entertainment

WOWOWのフラッグシップ フルハイビジョン3ch+オンデマンド

WOWOW
プライム

選りすぐりの番組が集まる
WOWOWのメインチャンネル

WOWOW
ライブ

観客席の感動と興奮をお届けする
ライブ専用チャンネル

WOWOW
シネマ

初放送タイトルが年間700本の
24時間映画専門チャンネル

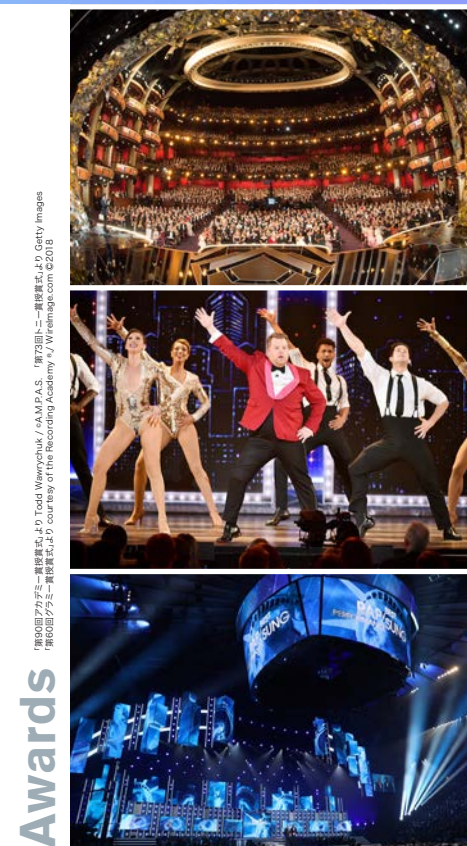
WOWOW
メンバーズオンデマンド

いつでも、どこでも、楽しめる
番組配信サービス



Movie

「ボヘミアン・ラプソディ」©2018 Twentieth Century Fox Film Corporation. All rights reserved. 2019年10月初回放送(以降、再放送予定)
「シゴガー・ラッシュ」©Disney Enterprises, Inc. 2019年10月初回放送(以降、再放送予定)
「ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅」©2019 WBEI Publishing Rights ©J.K.R. TM J.K.R. & WBEI 「来る」©2018「来る」製作委員会



Awards

「第90回アカデミー賞」©2018 AMPAS. 「第73回ニール・アーミン賞」©2018 Getty Images
「第90回アカデミー賞」©2018 AMPAS. 「第73回ニール・アーミン賞」©2018 Getty Images



Original Drama

「連続ドラマW モシモシ、生きる」
「WOWOWオリジナルドラマ 悪の波動 殺人分析班スピンオフ」©WOWOW-TBSネットワーク/「悪の波動 殺人分析班スピンオフ」©WOWOW-TBSネットワーク/「悪の波動 殺人分析班スピンオフ」©WOWOW-TBSネットワーク/「悪の波動 殺人分析班スピンオフ」©WOWOW-TBSネットワーク



Foreign Drama

「グッド・ドクター2 名医の条件」©2018, 2019 Sony Pictures Television Inc. and Disney Enterprises, Inc. All Rights Reserved.
「ニュー・アムステルダム 復讐者のカルテ」©2018 Universal Television LLC. All Rights Reserved.
「中国語版ドラマ 魔道(まどう)」©2018 New Classics International Media Limited All Rights Reserved



Animation

「ゼルダの伝説 大冒険」©2017 Nintendo
「ゼルダの伝説 大冒険」©2017 Nintendo



Sports

「テニス グランドスラム」©Getty Images
「ラグビーワールドカップ」©Getty Images
「PGA女子ゴルフツアー」©PGA TOUR
「PGA女子ゴルフツアー」©PGA TOUR



Music



Others

「新アメリカン・アイドル」©2019 American Broadcasting Companies, Inc. All rights reserved. 「メトロポリタン・オペラ(特約)」©Marty Sohl/Metropolitan Opera
「宝塚歌劇団」©宝塚歌劇団
「宝塚歌劇団」©宝塚歌劇団

WOWOWオリジナル

WOWOWだからこそ表現できる“上質”にこだわったクオリティファーストの作品作りが、国内外で高い評価を得ています。ドラマ、映画、ドキュメンタリー、イベント…

あらゆる「色」をもったエンターテインメントを、作りつづけていきます。

WOWOW Originals

ドラマW・連続ドラマW

ドラマWは、2003年に「真のエンターテインメント性に富んだドラマを目指し、作品のクオリティを極限まで追求する」というコンセプトのもとにスタート。
2008年4月には、「ドラマW」のコンセプトをもとに、継続的にご覧いただけるオリジナルコンテンツを視聴者に届けたいという思いから「連続ドラマW」がスタートしました。
以来、ハイクオリティで独創的なドラマが、次々と生まれています。



連続ドラマW

沈まぬ太陽

東京ドラマアウォード2016 作品賞 連続ドラマ部門 優秀賞、ギャラクシー賞2016年9月度月間賞、平成29年日本民放放送連盟賞 番組部門 テレビドラマ番組 優秀賞



WOWOW×TBS共同制作ドラマ

MOZU

東京ドラマアウォード2014 作品賞 連続ドラマ部門 優秀賞、吉田鋼太郎 個人賞 俳優部門 助演男優賞(MOZU Season1 ～舌の叫ぶ夜～)、北九州フィルム・コミッション 特別賞(MOZU Season1 ～舌の叫ぶ夜～)、ギャラクシー賞2014年7月度月間賞(MOZU Season2 ～幻の翼～)



連続ドラマW

北斗-ある殺人者の回心-

パンフ・ワールド・メディア・フェスティバル ロッキー賞
Drama Series: Non-English Language部門受賞

連続ドラマW

コールドケース ～真実の扉～

東京ドラマアウォード2017特別賞、
ABU賞ドラマ部門ファイナリスト選出



連続ドラマW

バンドラ

平成20年日本民放放送連盟賞 番組部門 テレビドラマ番組 優秀
東京ドラマアウォード2008 作品賞 連続ドラマ部門 グランプリ/
脚本賞/演出賞、ギャラクシー賞2008年4月度月間賞



連続ドラマW

空飛ぶタイヤ

平成21年日本民放放送連盟賞 番組部門 テレビドラマ番組 最優秀
第26回ATP賞テレビグランプリ2009 グランプリ/ドラマ部門
最優秀賞、東京ドラマアウォード2009 連続ドラマ部門 優秀賞



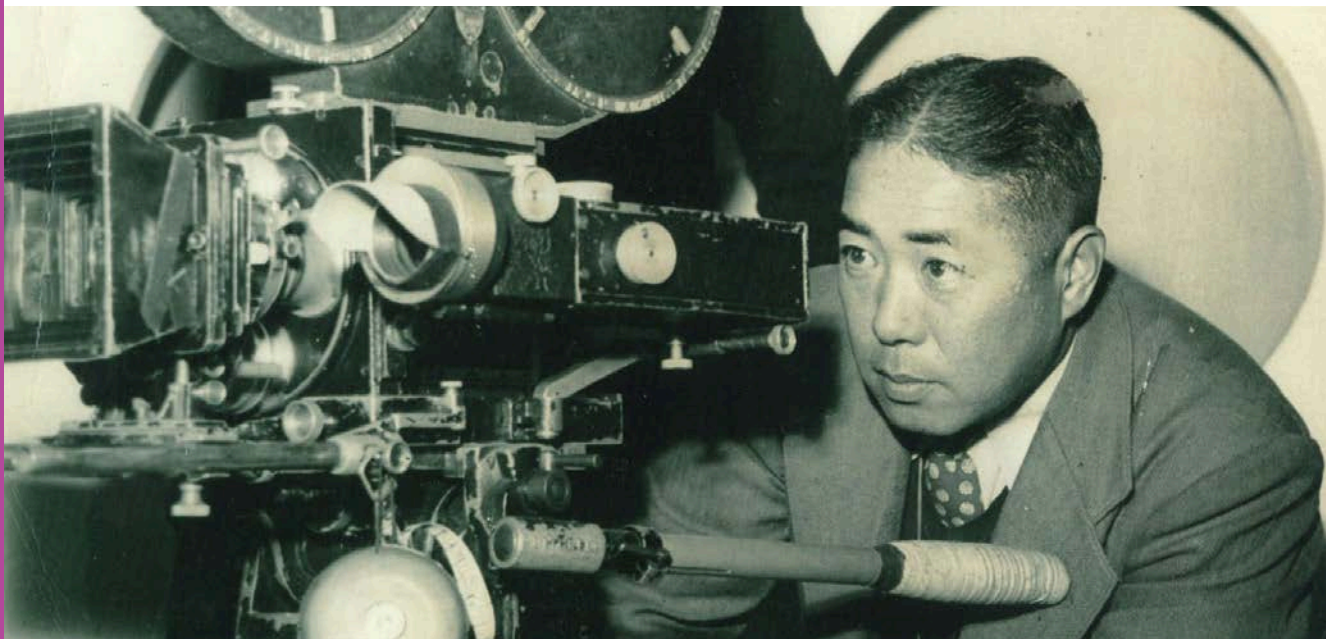
連続ドラマW

アキラとあきら

第34回ATP賞グランプリ受賞

WOWOWオリジナルドキュメンタリー ノンフィクションW

大人の知的好奇心を刺激するノンフィクション・エンターテインメントとして
2009年に放送を開始したオリジナルドキュメンタリーシリーズ。
そのクオリティは国内外で高く評価され、国際エミー賞や日本放送文化大賞をはじめ、
これまでに数多くの賞を受賞しています。



ノンフィクションW

撮影監督ハリー三村のヒロシマ ～カラーフィルムに残された復興への祈り～

第44回国際エミー賞 芸術番組部門、平成28年日本民放放送連盟賞 番組部門 テレビ教養番組 最優秀



ノンフィクションW

映画で国境を越える日
～映像作家・ヤン ヨンヒという生き方～

第9回日本放送文化大賞 グランプリ(テレビ)、
第30回ATP賞テレビグランプリ2013 ドキュメンタリー部門 奨励賞



ノンフィクションW

フィギュアスケーター エフゲニア・メドベージェフ
絶対女王 試練の冬 ～平昌オリンピックまでの3か月～

圧倒的な努力で栄冠を勝ち取ってきた負け知らずの絶対女王。
彼女のスケート人生で転機となった、冬を追った。



ノンフィクションW

野村家三代 バリに舞う
～万作・萬斎・裕基、未来へ

平成30年度(第73回)文化庁芸術祭テレビドキュメンタリー部門
優秀賞



ノンフィクションW

シャルルの幻想の島
～日本の祝祭とフランス人写真家～

平成30年日本民放放送連盟賞 番組部門 テレビ教養 優秀
優秀賞

オリジナル番組

ミュージカル、声優、
次世代アーティストの音楽ライブなど、
さまざまなジャンルにフォーカスした
オリジナル番組を制作しています。



福田雄一×井上芳雄
グリーン&
ブラックス



おしゃべり
アラモード
～森山良子と
清水ミチコ
プラスワン～

WOWOW オリジナルイベント

コンセプトライブや
野外キャンプフェスなど
様々な形態でのオリジナルイベントを
主催しています。



FUJI&SUN



SONGS&FRIENDS
小坂忠『ほうろう』



ディズニー・ブロードウェイ・ヒッツ

WOWOWオリジナル

WOWOW Originals

パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ

WHO I AM

2016年からスタートした、世界トップクラスのパラアスリートたちを描くドキュメンタリーシリーズ。WOWOWと国際パラリンピック委員会の共同プロジェクトとして、2020年まで5年にわたり放送します。番組では「パラリンピックムーブメントへの貢献」を目指し、「放送がゴールではなくスタート」との想いのもと、教育活用など様々なステークホルダーとの多角的な展開にも積極的に取り組んでいます。



IPC&WOWOW パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ
WHO I AM

WHO I AM シーズン1:平成29年日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 青少年向け番組 優秀 / WHO I AM シーズン1(エリー・コール):平成29年日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 青少年向け番組 優秀
WHO I AM シーズン2:第46回国際エミー賞 ドキュメンタリー番組部門 ノミネート、第23回 アジア・テレビジョン・アワード ドキュメンタリーシリーズ部門 ノミネート
WHO I AM シーズン2(ベアトリーチェ・ヴィオ):平成30年日本民間放送連盟賞 特別表彰部門 青少年向け番組 優秀、ABU賞 テレビ・スポーツ部門 最優秀賞
WHO I AM シーズン2(森井大輔):第49回科学放送高柳賞 最優秀賞、第60回科学技術映像祭 文部科学大臣賞 研究・技術開発部門受賞

WOWOW FILMS

2007年に立ち上げた劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」。エンターテインメント性の高い映画を企画・製作し、世界に送り出しています。既存のヒットの流れに追従するのではなく、WOWOWにしか描けないオリジナリティを重視した作品の数々は、カンヌ国際映画祭をはじめとした国内外の賞を受賞し、非常に高い評価を得ています。

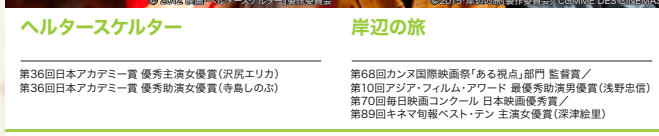


泣き虫しゅったんの奇跡



ヘルタースケルター

第36回日本アカデミー賞 優秀主演女優賞(沢尻エリカ)
第36回日本アカデミー賞 優秀助演女優賞(寺島しのぶ)



岸辺の旅

第68回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門 監督賞 /
第10回アジア・フィルム・アワード 最優秀助演男優賞(浅野忠信)
第70回毎日映画コンクール 日本映画優秀賞 /
第89回キネマ旬報ベスト・テン 主演女優賞(深津絵里)



ミュージアム

©2016映画「ミュージアム」製作委員会



予告犯

©2015映画「予告犯」製作委員会

優れたエンターテインメントは、たったひとりでは生まれない。

WOWOWが世に送り出すエンターテインメントやサービスの数々は、多くの社員たちによって生み出されています。制作部門、技術部門、管理部門…各部署の社員たちが、現在のプロジェクトに対する想いや課題、今後の展望などを、熱く語ります。

番組を通じて 価値観が変わるような 出会いをしてほしい。

制作局制作部
泉 理絵

世界中の面白いエンターテインメントを日本に伝えたい。そんな想いを抱いている時に出会ったのが世界最高峰のエンターテインメントを届ける会社、WOWOWです。2013年WOWOWに入社後、WOWOWのウェブサイト、WOWOW ONLINEやSNS、マーケティングなど、デジタル部門に所属。ユーザーコミュニケーションツールの企画、運用なども担当しました。その後異動となり、番組制作に携わるようになりました。2015年より、国際パラリンピック委員会(IPC)とWOWOWが共同で立ち上げたパラ



リンピックドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」のプロデューサーとしてシリーズ立ち上げを担当。海外生活の経験を活かし、実際の取材の現場で選手たちにインタビューを行なうのももちろん、世界中の競技団体や関係者たちとのコネクションを構築し、番組制作だけではなく、「WHO I AM」シリーズを広く世界に展開するために、多岐に渡る活動を行なっています。このシリーズを通じて私自身、価値観が一変するような新しい出会い、体験をたくさんしてきました。番組を通じて、多くの人々にパラリンピックに出会ってもらい、私のように価値観が一変するような体験をしてもらえたらと思っています。とにかく出会って、知ってほしいです。本当に面白いから。そんな想いで日々新しい出会いにわくわくしながらドキュメンタリー制作をしています。

WOWOWなら、 新技術とエンターテインメント の両方に関われる。

技術ICT局技術ICT企画部
神保 直史

新しい技術で新しいサービスを届けたいという想いで、新技術とエンターテインメントの両方に関われるWOWOWに入社しました。4年目でWOWOWメンバーズオンデマンドの立ち上げを担当した時は、今までにない仕組みを作るために、多岐にわたる業務を短期間でやりきり、大きな自信になりました。現在所属する技術企画部では、新技術の調査と、今後に繋がる映像関連技術の研究開発を担当しています。最近では、映像配信アプリ「Live Multi Viewing」をTBSテレビと共同開発しました。イベント会場で聞こ



える音と一緒に使用しても違和感がない程、ほぼリアルタイムに映像や音声を届けることができます。音楽フェスやスポーツイベントで活用されたり、スタジアムに常設もされました。今後は5GやARなど新しい技術との組み合わせを考えています。WOWOWは規模感と立ち位置が最高の会社。全社員の顔が分かるので、他部署との検討がすぐに進んでいきます。立ち位置で言うと、特定のキー局系では無いので、どのテレビ局ともタッグを組める。また、最先端テクノロジーとの出会いもたくさんあります。大手メーカーの開発担当や、海外ベンダーの技術者と打合せすることもありますし、海外の技術展示会にも参加します。新しいことを生み出すコツは、かけ算。何と何を組み合わせたら、もっと面白いことが起きるかを常に考える。それが私の仕事だと思っています。

WOWOWでは、 社員全員が プロデューサーである。

マーケティング局デジタル推進部
根田 雄生

エンターテインメントへの深い愛を持ったお客様が日本中から集まるWOWOWで、テレビ画面を通じてもっと世界の感動と興奮を届けたい。そんな想いで入社して以来、様々な角度からマーケティングに携わってきました。カスタマーリレーション部では既加入者サービスの運営を、編成部ではスポーツジャンル全般と情報番組を担当し、現在はデータマーケティング部でお客様の行動データを集積するDMP(データ・マネジメント・プラットフォーム)を活用したメールマーケティングや広告配信の施策立案を行っています。



これまでに一番印象に残っている仕事は、2011年にスタートした『ザ・プライムショー』の立ち上げです。生中継でお届けした平日の帯番組。無料放送でしたのでまだご加入頂いていないお客様に私たちを知って頂くことが番組の目的でした。そうした「一人でも多くの方へ届くコンテンツ開発」を試行錯誤した経験を、現在はマーケティングの領域での施策作りに役立てています。WOWOWは、まだまだ伸びしろがある会社だと思います。お客様のニーズを分析すればもっと面白いことができるはず。これからのWOWOWの事業はテレビ放送だけではなく、あらゆるカタチでのサービス提案型にシフトしていきます。新技術を使ったお客様とのコミュニケーションやリアルチャネルを通じた事業開発などに興味のある人にとっては、チャレンジし甲斐のある環境だと思います。

関連会社

総合エンターテインメント・メディアグループを目指すWOWOWの関連会社をご紹介します。

Affiliated Companies

株式会社WOWOWコミュニケーションズ

WOWOW
COMMUNICATIONS

コンタクトセンター受託運営・構築を始め、
Web、SNS、メールにおけるデジタルマーケティング支援、
旅行や通信販売、イベントの企画・運営まで、
様々なお客様接点で“キモチ”を捉えるソリューションを提供します。

〔業務内容〕 テレマーケティングサービス(各種コールセンター受託運営、カスタマーセンター構築ソリューションをはじめとする顧客管理業務全般、コールセンター対応品質コンサルティングや教育・研修、会員サービス事業・事務局代行)／デジタルマーケティングサービス(SNSサポートサービス、メールマーケティング、Webサイト構築・アプリ開発)／リアルサービス(通信販売事業、旅行事業(ツアー企画)、イベント運営サポート)

本社 〒220-8080 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス3F
本社分室 〒220-8080 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-2 横浜ブルーアベニュー6F

WOWOWエンタテインメント株式会社

WOWOW
ENTERTAINMENT, INC.

音楽を中心とする番組調達、パッケージ制作、アーティスト関連商品の
販売、著作権管理などのコンテンツ事業、音楽・スポーツの中継収録や、
4K・HDRといった最新技術を取り入れて映像制作を行う技術事業を展開。
また、高画質なリアルタイム色変換などを可能にするImaging Solution製品の
開発・販売・サポート業務などのIS事業を提供します。

〔業務内容〕 放送番組の制作、番組中継業務、放送番組字幕制作、映像コンテンツの調達、イメージングソリューション事業(映像ソリューション開発・販売)、CD、DVD、アーティスト関連商品の企画・制作・販売、音楽著作権管理

本社 〒135-8080 東京都江東区辰巳 2-1-58 WOWOW放送センター

株式会社アクトビラ

acTVila
ア・ク・ト・ビ・ラ

テレビを核としたIP映像配信ポータル&プラットフォーム事業を展開。
ビデオオンデマンドサービス、4K映像配信、放送と通信との
連携サービスなど、最先端の映像配信技術で次世代のテレビサービスを開拓。
放送と通信の融合や、放送・映像の高度化といった「未来のテレビ」の実現を目指します。

アクトビラ対応機器や、ケーブルテレビのセットトップボックスをインターネット回線に接続することで、映画・ドラマなどを見ることができるサービス。
また、日本初のオープンインターネットでのテレビ向け4Kビデオオンデマンドサービスも。専用の機器レンタルは不要で利用できます。対応機器ではリモコン1つで操作できるため、家電感覚で楽しめ、PC・スマホ・タブレットにも対応しています。

〔業務内容〕 デジタルテレビ向けのポータルサービス事業、等

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-34 TODA BUILDING青山5F

株式会社WOWOWプラス

WOWOW
PLUS INC.

衛星放送事業として「シネフィルWOWOW」「歌謡ポップスチャンネル」を運営、
「Cinefil」ブランドのDVD/Blu-ray出版、劇場配給、ライセンス事業、
ホテル向け映像配信事業など、幅広く展開。

シネフィル
WOWOW

厳選した映画・ドラマを放送する名画専門チャンネル。
劇場ヒット作から不朽の名作まで、途中CMなしで放送。
WOWOWの<連続ドラマW>、英国ドラマもお届け。



歌謡ポップスチャンネル

日本で唯一の演歌・歌謡曲専門テレビ。
人気歌手のコンサートや豪華ゲストを迎えての
情報バラエティなどオリジナルコンテンツを中心に放送。

〔業務内容〕 BS/CSデジタル放送、放送番組の企画・編成、自社番組制作および映像制作受託、DVD/Blu-rayの企画・制作・発売、ホテルのPAY TVシステム企画・販売・運営・コンテンツ供給

本社 〒105-6026 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー26F

技術・サポート・海外

高度な映像・音声技術や、お客様へのサポート、海外ライセンサーとの折衝なども、重要な業務のひとつです。

Technology, Support, Overseas

最新の技術で放送を支える 辰巳放送センター

4K収録にまつわる作業拠点の拡充や多様化する国内外の映像回線に柔軟に対応する回線センター、WOWOWメンバーズオンデマンドの配信をスピーディーに行うWeb配信センター、貴重な収録・編集素材をすべて保存するアーカイブ室など、体制を日々進化させています。さらに、5.1chサラウンドの2カ国語放送に対応する設備や最新鋭のスピーカー導入により、音楽ライブやスポーツの臨場感が向上。とりわけ

自社グループの技術スタッフが中心となって制作する音楽ライブ生中継はアーティストからの信頼も厚く、卓越したカメラワーク、スイッチング技術、録音技術により、まるで会場にいるかのような体験を視聴者に提供しています。また、オリジナルドラマの4K HDR(※)での制作や日本でも数少ない3Dオーディオ制作環境を備えた試写室での音声制作など、常に次世代を見据えた取り組みを続けています。

お客様とのフロントラインに カスタマーセンター

すべてのお客様へ行き届いたサービスを提供することが「No.1プレミアム・ペイチャンネル」の使命と考え、札幌・横浜・大阪・沖縄の4カ所に最新鋭のシステムを導入したカスタマーセンターを設置しています。お客様の気持ちに寄り添い“One to One”のおもてなしを実現するため、顧客マーケティングデータを蓄積・分析。「何を見たいのか」とど

まらず「なぜ見たいのか」という視点で、視聴者の皆様とコミュニケーションを図っています。「メンバーズオンデマンドの使い方がわからない」「こんな番組が見たい」など視聴者一人ひとりの声をお聞きして、これからもきめ細かなサポートやフォローを行い、エンゲージメントを高めていきます。

LA駐在員事務所

海外有カメディアやハリウッドメジャースタジオとの関係をさらに強化するため、WOWOWはロサンゼルス駐在員事務所を開設しています。国際共同制作の企画立案など世界の主要なテレビ局とのビジネス展開の可能性を模索し、日々ネットワークを広げています。

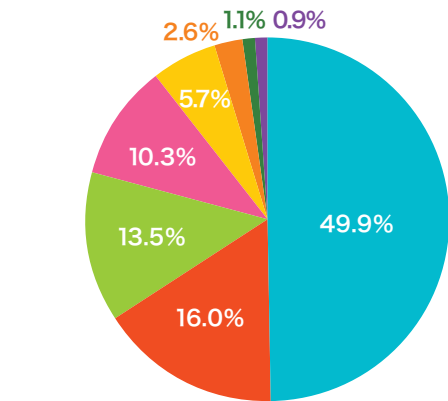
(※)HDR：ハイダイナミックレンジの略。映像の持つ輝度の幅を拡大する技術で、一番明るい部分から暗い部分まで表現することが可能になる。

放送実績

No.1プレミアム・ペイチャンネルとしてますます進化していきます。

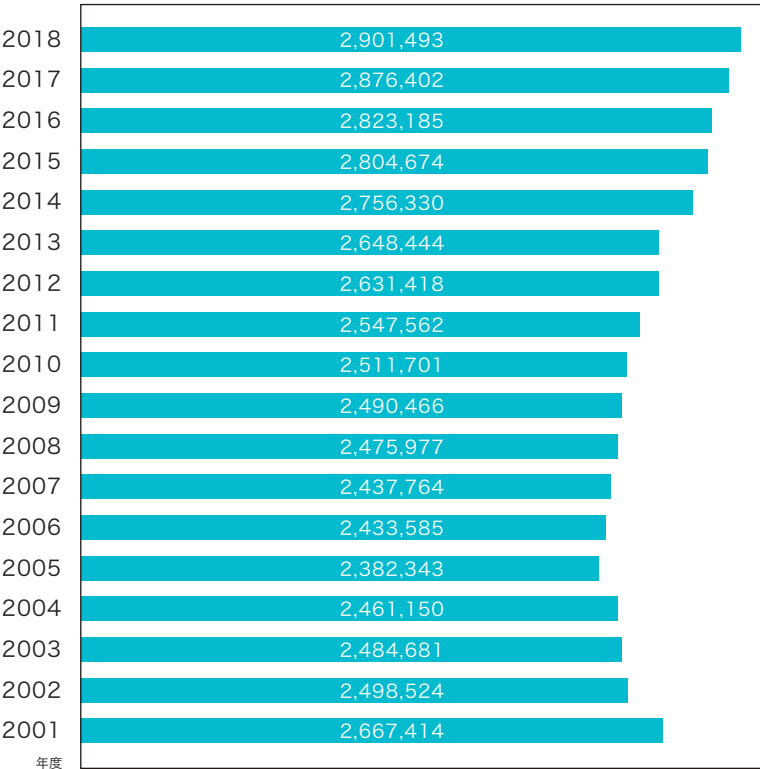
Broadcast record

2018年度ジャンル別放送実績



映画	49.9%
スポーツ	16.0%
ドラマ	13.5%
音楽	10.3%
ステージ	5.7%
情報／バラエティ	2.6%
アニメ	1.1%
ドキュメンタリー	0.9%

WOWOW 加入件数の推移



沿革

- 1984年
- 初の民間衛星放送会社「日本衛星放送(現WOWOW)」設立
- 1989年
- チャンネルの愛称を「WOWOW」と決める
- 1990年
- 東京・中央区に視聴者サービスセンターを開設、東京・江東区に放送センターが完成
-
- サービス放送開始(12時間、無料放送)
- 1991年
- 開局 営業放送開始(24時間、有料放送)、ハイビジョン試験放送開始、在京キー5局の送出業務受託
- 1992年
- 累計正味加入契約数100万世帯突破(世界の有料テレビ史上最短)
- 1996年
- 累計正味加入契約数が200万世帯を突破
- 1998年
- 横浜カスタマーセンター開所 累計正味加入契約数250万世帯を突破
- 2000年
- 社名を「株式会社WOWOW」に改める、BSデジタル放送を開始
- 2001年
- 東京証券取引所マザーズに株式上場
- 2003年
- 「ドラマW」放送スタート 第1回作品は「センセイの鞆」
- 2005年
- 創業以来、初の配当を実施
- 2010年
- スカパー! HD(621〜623ch)で放送開始、IPTVサービス「ひかりTV」で放送開始
- 2011年
- 株式の上場市場を東京証券取引所マザーズから第一部へ市場変更、BSアナログ放送終了
- 2012年
- 加入者限定無料番組配信サービス「WOWOWメンバーズオンデマンド」開始
- 2013年
- 初の4K制作ドラマ「ドラマW チキンレース」放送
- 2014年
- WOWOW×TBS共同制作 連続ドラマ「MOZU」放送
- 2015年
- グランドスラム4大会すべてで車いすテニスを放送、初の4K HDR制作ドラマ「連続ドラマW 海に降る」放送
-
- クローズドキャプション字幕放送を開始
- 2016年
- IPC&WOWOW パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」放送開始
- 2017年
- 株式会社アクトピラ、株式会社IMAGICAティーヴィの株式を取得して子会社化
- 2018年
- 放送のネット同時配信を開始



会社情報

会社概要		取締役及び監査役		株式の状況(2019年3月31日現在)	
社名	株式会社WOWOW	代表取締役社長	田中 晃	発行済株式の総数	28,844,400株
U R L	WOWOWオンライン	取締役副社長	黒水 則顯	株主数	13,025名
	https://www.wowow.co.jp	専務取締役	山崎 一郎	主な株主(2019年3月31日現在)	
	コーポレートサイト	取締役	熨斗 賢司	株式会社フジ・メディア・ホールディングス	
主な事業	https://corporate.wowow.co.jp	取締役	水口 昌彦	株式会社東京放送ホールディングス	
	放送法に基づく基幹放送事業および	取締役	田代 秀樹	日本テレビ放送網株式会社	
	一般放送事業	取締役	山本 均	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	
放送チャンネル	デジタル放送 テレビ	取締役	尾上 純一	(退職給付信託口・株式会社電通口)	
	BSデジタル191、192、193ch	取締役(非常勤)	飯島 一暢	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	
	データ放送	取締役(非常勤)	石川 豊	(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	
設 立	BSデジタル791、792ch	取締役(非常勤)	仲尾 雅至	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	
	1984年12月25日	取締役(非常勤)	草間 高志	決算ハイライト(連結)(2018年度)	
	営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日	取締役(非常勤)	石澤 顕	売上高
資 本 金	(2011年7月24日に終了)	監査役	山内 文博	営業利益	6,779百万円
	デジタル放送 2000年12月1日	監査役	利根川 一	経常利益	7,531百万円
	50億円	監査役(非常勤)	遠山 友寛	親会社に帰属する当期純利益	5,182百万円
従 業 員	292名(2019年3月31日現在)	監査役(非常勤)	梅田 正行	財務ハイライト(連結)(2018年度)	
所在地	〒107-6121	総資産 92,555百万円			
	東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル21F	負債合計 34,524百万円			
	Tel.03-4330-8111(代表)	純資産 58,030百万円			

見るほどに、新しい出会い。

WOWOW